



★2学年修学旅行★

12/13（水）～15（金）の3日間、2学年の九州修学旅行が行われました。「きょうどう（共同・協同・協働）」～目的を全員で共有し、心・力を合わせ助けあう本中2年生～をテーマとし、一人一人が自分の役割を持ち、同じ仲間として協力することができる修学旅行を目指して取り組みました。みんなが仲間づくりを意識し、声をかけ合いながら楽しい旅行になるように頑張っている姿がみられました。学級会の取組や長崎市内の班別行動・係活動等も協力して取り組んでいましたが、一人一人の意見をまとめながら活動することの難しさも学ぶ事ができた修学旅行でした。実行委員や班長として頑張ってくれた皆さん、ありがとうございました。2年生にとっては、今後の学校生活に向けて収穫となる思い出深い旅行となりました。職員や保護者の皆様には生徒を温かく出迎えていただき感謝申し上げます！



～生徒の感想「学級発表会から」～ ※一部修正・抜粋

・修学旅行では、班行動やクラス行動など、班長や実行委員を中心に行動できていた。班長の周りの人も注意したりしていたので、とてもいいと思った。このことを普段の学校生活でも活かしていきたいと思った。(2-1 知念優夏)

・修学旅行を終えて心に残ったことは自主学習です。自主学習では班で行動して乗り慣れていない電車に乗ったり、たまにはくれることもあったけど、成長したところもたくさんあったので良かったです。(2-1 荻堂多希)

・グリーンランドでは友達といろんなアトラクションをまわったり、お化け屋敷に行くなど大満足の旅行でした。他にも、自主学習を通して長崎原爆資料館やグラバー園や諏訪神社など長崎県でしかみられない場所でした。また次は、違う県にみんなで行きたいです。(2-3 松田裕達)

～解団式保護者代表あいさつ: 上地一都さん～ ※一部抜粋

・ガジャンタムディンサラカムニダ！長旅お疲れ様でした。修学旅行での思い出は、大人になっても同級生と会うと振り返り語らい、大切な絆となり友情として続きます。この修学旅行は終わりではなく、家に帰り食事をとりながら家族に思い出話をして団欒と過ごす、それが一番のお土産になります。中学生も折り返し地点にきました。今までは、足下を見て転ばぬよう、今を大事に、今を楽しく過ごしてきたと思いますが、明日から目線を足下から上にあげ、前を向き、自分の未来に向かって受験モードに入ってください。勉強も部活動も自分の未来のためにより一層の努力を心がけてください。又、それに向かう同級生をこの修学旅行で深めた絆と友情で応援し、支え合える仲間になることを心から願います。これからの一年でどうか自分の希望に届かせてください。

★特設授業「偏見と差別をなくし、人権を大切にしよう」★

12/18（月）、1学年の各学級でスクールカウンセラー喜屋武幸先生を講師に招き、自分たちの身のまわりにある「無意識な偏見と差別」についての特設授業がありました。

知らずに相手を傷つけてしまう言動「マイクロアグレッション(小さな攻撃性)」についての話では、いくつかその例を挙げ、見方や考え方を変えてみると相手を傷つける言動になっていないか考える場面がありました。「相手の立場になって伝えること、傷つける言動には注意し合えること、傷つけてしまったら素直に謝ることも大切であること」など、平和な社会づくりに向けて私たちは常に学び続けなければならないことについて知ることができました。ありがとうございました。



★1学年総合的な学習の時間「希望職種」★

12/19（火）、1学年では、職場体験希望職種について発表が行われました。子ども達はタブレット端末で作成したプレゼン資料を丁寧に説明し、魅力化スタッフからの質問にも一生懸命応えていました。



★沖縄県アンサンブルコンテスト★

12/17（日）うるま市民芸術劇場響ホールでアンサンブルコンテストが行われ、本校の2年生9名が出演しました。修学旅行の疲れを感じさせない美しいハーモニーを響かせました。



★沖縄県新人卓球大会★

男子個人：伊波竜希（3勝）、女子個人：當山若菜（2勝）と健闘しました。